



理容 やまがた

—発行所—
山形県理容業
環境衛生同業組合
〒990 山形市清住町3-2-65
電話 0236-45-3525
発行者 富樫富太郎
編集者 長沼日出夫
購読料 1部10円毎月1回発行
組合員の購読料は賦課金の中
に含まれて居ります。



置賜を会場に

五十七年度

地方会議開く!!

来る十二月十三日、米沢北部に位置する舞鶴閣を会場に、五十七年度地方会議が開かれた。当日は理事長始め各担当部長が出席、米沢・南陽・長井三支部員約百名が参集、開催前には互に近況を話合つ姿がホールを埋めた。

午前十時会議が始まり挨拶に立った富樫理事長は、今一番この業界で問題となっているのは許認可制度でありこの問題の為、月の内半分は上京し全力を上げ対処努力しているが、中曽根内閣の発足もあり今後の臨調の出方を注意深く見守つていく事を強調した。

その後米沢の情野貞吉氏を議長に選出し議事に移り、米沢の市村氏が国家試験カツテング方法、長井の佐藤氏が連続講習会テキスト作成の件、南陽の細谷氏が共済関係等々予定時間をオーバーする活発な質問に組合当局も明快な答弁で有意義な地方会議であった。その後会場を移し懇親会に入り和気合々の内、午後一時三〇分地元長沼支部長の万才三唱で閉会を見た。

第三十四回全国理容 競技大会を顧みて

十月十九日「理容のふるさとブルーかながわ」のメインテーマを上げて、港横浜文化体育館で第三十四回全国大会が開催された。当日は肌寒い曇り空であったが、六時二〇分には朝食をすませ、七時ジャストニューオータニインホテルを出発、我が選手団は東北ブロック一番乗り。受付を済ませ競技開始の十時十五分を待った。



今日の日の為に練習に練習をかきね、大会前日には横浜の理容店をかりての練習ミーティングと選手一同全力を出し頑張ったが、東北ブロック中八位迄の入賞者が出ず全国のカベは厚く私も初めて選手団長と言う事で、レディースカットの審査を行いました。今一步努力の必要性を感じた。



いよいよ競技開始。一部富樫選手、三部植松選手、二部伊藤選手の出場順序で始った。当日県からは理事長始め三副理事長、経理部長又、酒田の津田さん、県大会二位の後藤君も応援席に見られ声援下さいました。今大会は、今迄にない又今後とも出来ないだろうと言われるほどの豪華な大会で、役員



五百名、三千五百万円の費用進行には、TBSテレビに委託し秒刻みのスケジュール通りそつがなく司会が長沢純プロ、アトラクションでは梓みちよショー……。

来年の全国大会は九月二十六日北海道札幌アイスアリーナを会場に開かれる。山形県は札幌大会はえんぎ良いので今迄の経験を生し、明日から又出発一心で一日も早く山形県へ優勝旗を目的に頑張ります。最後に山形県出身で全国大会優勝者が斉藤明男氏、伊藤栄氏、本間義和氏の三人がおられ、今大会の役員本間義和氏から県選手へ今後の健闘を祈るとの激励を受けた事を報告して私の筆を終らせていただきます。ありがとうございました。

県教育部長
本間 順一

我が趣味

「運の悪い奴ア何処迄も、振った賽の目凶と出る」たまに卓を囲めばとことんむしられるし、将棋、囲碁、パチンコと何をやってもまるで駄目。山菜採りも又、釣り人なら垂涎の的の日本海が目前に開がる恵まれた地に住み乍らそれさえも楽しもう等とは全く考えた事も無い。

こんな私の趣味と云えば、竹馬の友タカペーから毎年元旦に送られてくる素晴らしい版画の年賀状に励まされて、延々と三〇年近くに渡って続けられていた手作りの賀状の交換だと思ふ。恩師、緒先輩、知人、友人から戴いた賀状を丹念に拝見し憶い出に耽けるのはとても楽しいものである。そんな趣味の持ち合せしか無い私だが、私はとても幸である。それは現在私が、多くの良き友人に囲まれて暮らして

いるからである。ボールを握った事もないのに野球に誘ってくれた友(当然ライバチ君にもなれず、野次要員として酒田ニュースターズのベンチを暖めている)。爽快なゴルフの面白さを教えてくれたのも、酒の味を覚えさせてくれたのも、そして発足したばかりのマンデークラブの一員にしてくれたのも、みんなこの良き友人達である例え麻雀でコテンパにやられようと、酒場でマイクを取られようと、それは些細な事で友人程有難いものはない。

昭和五十八年は猪年。今年は私の厄年も過ぎたし、いつ迄もくすぶってばかりいないで心の底から燃えて、仕事に遊びに頑張ってみようか猪突猛进と……。それに冒頭の唄の最後の文句は「開いてみせろさ、俺の運」だから。

酒田広報部
馬場 俊一



最上支部だより 第二回 大運動会開催



さわやかな秋空の下、十月十一日(月)大運動会の開催に当り、森支部長より日頃組合員の皆様は運動不足であり、この機会に体力向上と運動会を

もりあげ、組合員の親睦を計り大いに楽しんで下さいとのお言葉を頂き、又今大会の委員長である齊藤教育部長の挨拶の中で、今大会の運営に当りあらゆる方面の方々からの御協力に感謝を申し上げ、又今大会に参加して下さった皆さんにはけがのない様に楽しんで下さいとのお言葉を頂き千葉審判部長の簡単な注意事項などがあり、最上支部野球部キャプテン大沼和彦選手の力強い選手宣誓。

いよいよ競技開始。チビッコによるあめ取り競争、早くも競技を拒否する子供が出るやら、五〇メートル競争ではお母さんの方がそわそわ、ゴール間近になると大声をはり上げての応援でもチビッコはマイペース。パン食い競争はお母さん達の得意種目、若い女性には分がわるかったのか

大きい口をあけるのがはずかしいのか？やはり母は強かった。五十才以上の男女による宝つり競争。賞品の方は今大会で一番良いのに、あわてる乞食はもらいが少ないとばかりゆっくりツリざおがおれそつりになる程の宝をつり上げに又、人生の良きアドバイザに参加者一同おしめない拍手。

今大会のメインの一つである一〇〇メートル競争。先程まで我が子に叱咤激励をして、お父さんお母さん「ピリになつたらなんて言訳したらいいべなや」などとぶつぶつ一人言。二〇〇メートルでは日頃の運動不足がたたりゴール直前でたおれる人や、ゴールした後、足がもつれてドスン。次回からは絶対出ないぞの一声でダウン。競技も中盤

に入り親子のきずな、ピンつり、アベック競争と順調に進み、今回新しく取り入れた一つに玉つき(ゲートボールに似た)には、野球部の皆さん日頃のボール扱いはどこえやら、他人のボールを打つたりとんでもない所どころがボールだけがゴールし、ゴール審判から誰のボールだの声に、向こうの方から「へず俺のボールだけ止めてけろ」の声にみんな大笑。

夫婦及び即席のペアによる二人三脚、日頃の夫婦仲を見せる絶好のチャンス。子供いわく「俺んちの父ちゃん、母ちゃん喧嘩ばかりしているからピリ間違いないや」の声か耳に入ったのか、入いらなかつたのか。ハッスル、無事三位でゴール。母ちゃんこれからは、もつと仲良くすつべなと顔を見合せてニッコリ。

障害物競争、アメ食いと続きいよいよ最後の種目綱引き。市内と郡部に分かれての攻防戦には、実に見ごたえがあり一対一で向えた三回戦目は、わずかの差で郡部の勝。さあ大変、わが野球監督、一番後方から小走りで審判部長にためより必要な抗議に、審判部長の退場の声に、郡部チーム「勝った勝った」の大よろこび。直ちに閉会式。

閉会式に当り、齊藤教育部長より今回の運動会に御協力下された組合員の方々、婦人部の皆さん、教育部班長そして、今大会に多大な賞品並びに謝礼を頂いた有海様、万屋様、リキ様、トキワ様、又高山電器商会様への感謝のお言葉を頂き又、大きな怪我もなく無事終了。

広報部長

八 敏

啓

昭和三十八年度昼間課程生徒募集

一、願書受付締切 昭和三十八年一月二十九日(土)
二、入学検査並面接試問
(1)昭和三十八年二月三日(木)午前九時半集合
(2)考查科目 国語

三、合格発表 昭和三十八年二月八日(火)

ものを使用すること
(2)詳細については学校に問合せ下さい

山形高等理容学校

〒九九〇 山形市相生町八一五二
電話(〇二三六)225三〇五

庄内地区 セミナリ開講

去る十月二十五日午前十時より、八幡町中央公民館を会場にして、山形県商工会連合会主催による理・美容業者を対象にした、理・美容経営ゼミナール飽海地区講座を開催されました。

- 一、理・美容店のおかれた経営環境
- 二、理・美容店の現状と問題点
- 三、理・美容店の繁栄する方策
- 四、理・美容業のこれからの道

以上のテーマで中小企業大学校講師伊藤順郭先生を迎え開講される運びとなり、この日は紅葉の秋とは云え、生憎初冬を思わせる寒気となり、風雨が強く最悪の荒天日で受講される。理・美容業経営者の参加者の出足が心配されたが予定の開講時間頃には多数の受講参加者が見受られ、所定時間一寸回ってから地元商工会々長の開講の挨拶があり、その後先生の講義が始まり、先生は東京の理容店に生まれ

奥さんと娘さんが椅子三台持つ理容店を経営されていることとしてその内容語られるについてはユーモアを交え笑せながらも聞く者の胸にひびくきびしいものがあり、とかくこのような講演は理論的なものが多いが、先生の講義の内容は実践的な理・美容を経営する者には当を得た内容で、明日からすぐ実行出来るような内容の講義で語る人と聞く人との間には、外の荒天を吹き飛ばすような熱気が会場に充滿し、すばらしい内容の講義で予定の終了時間を三十分以上も経過して先生の講義は終りました。

飽海支部 東部地区
池田 保雄

57県野球リーグ戦終了 山形チーム V2成る

第二回東北理容親善野球大会の熱も冷めきらない十月四日、場所も同じ県営野球場に於いて第五回県理容組合野球連盟主催による理事長杯争奪リーグ戦の最終戦を行い、五十七年度全日程を終了した。只ちに表彰式にうつり昨年に続き山形山形野球チームが優勝

理事長杯を手にした。準優勝長井クリップパーズ、三位天童マントルズが受賞又、最優秀選手には渡辺美津男(山形)が選ばれた。今年の大会も激戦が続き最後の最後まで優勝が決まらないと言う烈しい星の潰し合いの連続でした。又各球場での応援団の方々も年々多く大声援を受け選手諸君もハッスルプレー今後共よろしく御願致します。

九月十九・二十日の両日野理連盟の一大事業でもあった第二回東北理容親善野球大会も皆様方の厚い御理解と御協力と天気に恵まれ、長井クリップパーズが準優勝と言うおまけ付きの大成功に終り、山形グラントホテルサンリバー大ホールで、一同に会してのレセプション。互いに親睦を深め選手、役員、来賓それにアトラクションに出て戴いた山形理容師会婦人部、皆様の参加をえて県理容組合始まって以来の大イベントであったと絶讃の拍手を送られ友情の輪が又一つ大きくなったことに大会を主催した連盟一同関係各位に厚く御礼申し上げます。

野球連盟事務局
佐藤 保雄

ハイキング& テーブルマナー

★ハイキング 爽かな秋を満喫!

九月二十日、昨年のミニハイキングで健脚に自信を持ち今年はロングコースへ挑戦。福岡を九時三十分出発、雪の観音、小松沢観音様を一年振りに参拝。少々の雨等皆おかないなし、今を盛りのお萩のトンネルをくぐり鼻歌まじりに歩調も軽く、目的地堂の前公園に到着。さあお昼、思い思いの手作り弁当、まるで花が開いた賑やかさ。広い公園狭しと談笑の渦、秋を充分満喫。再会を約して手に手にススキ萩、オヤツきのこ迄、一行は往復五時間半を滑歩して家路へ、楽しい楽しい一日でした。

★テーブルマナー 四苦八苦大奮闘!!

九月二十七日、村山市民会館大会議室にて婦人部新役員紹介の後、山田講師を迎えてテーブルマナーの御指導を仰ぐ。スープ、パン、魚、肉、サラダとそれぞれのマナーがあり、

一品ずつ運ばれて来る料理を並んであるナイフ、フォークを両端から使って、一品一品の食べ方の説明を聞きながら、訓れないお作法は仲々楽でない。緊張の余り思わずナイフがポトリ、カチーン、静かな会場に笑い声、ボーイさんが素早く取り替えて下さる。先生やボーイさんが脇で見ていると思うと……洋食ってすんごく疲れるんだから。でも受講者からは好評で、もう一度やってみたい等、役員一同とても嬉しく気分爽快。今度はさぞかし家族の方々にマナーの報告でにぎやかな夕食でしょう。

北村山支部
須藤 ミサ

